

令和 3 年 第 10 回大河原町教育委員会定例会会議録

1 招集日時 令和 3 年 10 月 22 日（金）

2 招集場所 大河原町役場 第一会議室

3 出席委員 舟山幸枝委員、一盃森広志委員、丹羽宜博委員、小山明子委員、鈴木洋教育長

4 説明のため出席した者

佐藤勝弘教育総務課長、佐藤圭一生涯学習課長、山家一博学校教育専門監

5 開 会 午後 2 時

6 令和 3 年第 9 回教育委員会定例会会議録の承認について

鈴木教育長 | （委員全員に諮って）承認する。

一盃森委員、小山委員 署名。

7 教育長報告

（1）一般事務報告について

なし

（2）専決事務報告

報告第 5 号 専決処分の報告について

令和 3 年度大河原町一般会計補正予算（第 9 号）

鈴木教育長 | （委員全員に諮って）可決する。

8 議 事

なし

9 その他

1 大谷翔平選手

二刀流でアメリカで活躍しているが、礼儀正しかったり、ゴミを拾ったり、みんなに愛されている行動をしている。技術だけでなく人間性にも素晴らしいことを子供達に話して欲しい。

（1）『証言 大谷翔平』

コーチやチームメイトの証言が掲載してある。研究熱心で小さい時から野球道を追究し

ていた少年だった。道徳の授業や校長講話などで取り上げて欲しい。

(2) 大谷選手目標書いて努力（読売新聞）

2 非認知能力を伸ばすコツ（中山芳一）

この本が一番わかりやすくまとまっていると思う。認知能力だけではなく、非認知能力を身に付け社会人として実力を発揮して上手くやって欲しい。幼児教育のうちから、非認知能力の大事さを意識して取り組んで欲しい。学校教育の中で非認知能力を高める活動は、部活動とか特別活動で、教科指導だけではなく、集団活動の中で非認知能力を高めて欲しい。

3 自律する子の育て方（工藤勇一/青砥端人）

工藤さんは麹町中学校の元校長。宿題なし、クラス担任廃止、中間・期末考査廃止などを行った方。生徒指導の三つの機能、自己決定力、自己存在感、評価的機会の中で自己決定の場を与えることが大切。自己決定を促す機会を多くしてやる気、自信につなげる。どうしたの？どうしたいの？できることはある？相手に伝えていくことは有効である。

4 笠井健一教育課程調査官と齋藤喜博

(1) 笠井健一先生語録

大河原小学校にいらっしゃったときのことをまとめた。先生は、ノート記述とできない子に学ぶことを大切に語っていた。間違いを生かすことは大事。これまでは中よりちょっと下の子に合わせて授業をしていたが、間違い、わからない子の考えに寄り添って、考える。わかっている子も2つの視点が持てる。下位の子も上位の子も伸びていく。子供を生かした授業をやりましょうということ。

(2) 齋藤喜博の世界

笠井調査官が言っていたことは、昔から言われている、齋藤喜博さんが言っていたことと一致している。

(3) 市川啓先生講話

金ヶ瀬中学校に来ていただいた市川先生の指導の中でも間違った考えに寄り添った授業をしようと言っていた。子供達の間違った考えや誤りを活かした授業をしていくことですべてのレベルアップに繋がる。ノート記述も自分の考えだけでなく、友達の影響も書いてある、一人ひとりのノートが違って当たり前。先生は子供達が言ったことにたいして問い返していくことが大切。大河原小学校でも授業改善に努めてきており最近の授業が変わってきている。

5 全国学力・学習状況調査について

国語は全国越え。算数は少し落ちた。もう少し手立てが必要だったのではないかな。来年は理科が加わるので過去3年分の問題・解説・答えをクラス分作成した。他に算数・数学の問題集も各400冊作成中。各クラスに配置しいつでも使えるようにする。国はこのような問題を解ける力を持った児童生徒の育成を目指している。問題に慣れる、授業

改善と併せて取組んでいきたい。

6 人事異動について

(1) 教育長・校長打合せ

人事異動調書を書いて調整中。

(2) 第1回ブロック会議

7 その他

(1) 令和4年度の新規教育施策

① 小学生の英単語ノート

英語は少し弱い。小学生のうちから英単語を少し覚えておくようにする。

② 要保護準要保護家庭への支給拡大

卒業アルバム代等を検討中。

③ おおがわら土曜塾 塾に行けない子に

塾に行けない子を対象に、年20回くらい教えていきたい。

④ 大河原小と仙台大学との連携事業

⑤ コミュニティ・スクール活動支援

活動費を予算化したい。

⑥ 金ヶ瀬公民館主催「ミニコンサート」

金ヶ瀬地区の方に金小の合唱や金中の吹奏楽を聴いて欲しい。

⑦ 桜まつり「英語ガイド養成講座」

桜祭りもコロナ禍で中止になっているが、インバウンドに対して案内や解説をする小中学生を育てたい。

⑧ 児童生徒のための防災研修会

県の事業で無料で講師を派遣してくれる。東北大学の防災関係の先生方がきて話をしてくれる。地域学校協働本部などで招へいし、地域防災について地域と学校がどう連携できるか考える機会にしていきたい。

(2) 柴田郡中総体新人大会（団体）

(3) 大河原南小指導主事B訪問

(4) ジュニアリーダー初級研修会（蔵王自然）

(5) 地域学校協働本部ネットワーク会議①

(6) 指導力向上研修会（金小）市川先生

(7) 指導力向上研修会（大小）市川先生

丹 羽 委 員	わからないことを言える環境づくりが素晴らしい。その子にはどのようにアフターケアをしているのか。
鈴木教育長	わからない子はわからないところを話し、ほかの子が寄り添う。対話的学びを実践している先生の本を読むと、子どもを大切にしている。
丹 羽 委 員	何をしていいかわからない子には、これをやると良いと提示してあるのはありがたい。
一盃森委員	問い返しについて。授業がきれいに進んでいく。先生が想定していたとおりに進んでいくが問い返しがない。昔からの教授法が残っているのか。誤答分析をして、単位時間の中で進めていくのは大変。よりよく子供に、今に通じることも探究していた。教材に向かって欲しいのに、先生に意識が向かっている。
舟 山 委 員	できる人はより人間的であれと言ってきた。大谷翔平さんなど、一流になれる人は技術もそうだが人間的に一流だと感じた。道徳などで、話をして欲しい。
丹 羽 委 員	楽天の田中選手は一番辛い思いをしているのではないかな。鉄棒の内村選手も。林修先生は、「努力は裏切らない、努力は報われるは不正確。正しい場所で、正しい方向で、正しい努力をすれば報われる可能性がある」。思い通りにならないことがあるが一生懸命な姿が大切に感動する。
鈴木教育長	大谷選手も、肘や足を手術していながら今があることを話してもらいたい。
小 山 委 員	小学生の英単語は良いと思った。
鈴木教育長	寿限無のように暗唱して欲しい。
一盃森委員	大谷選手は、生粋の岩手県出身。曼茶羅チャート。同じことを日常的にやりつづけることは、岩手県では普通。脚光をあびてもできることがすごい。良い監督に出会ったのでは。
	齋藤選手、松坂選手が同じように引退したのが、印象的。齋藤投手は今後どのような人生を送るのか。
丹 羽 委 員	学校の一番の問題は比べることではないか。できない子をどの様にフォローしていくか。
鈴木教育長	それぞれ感じることもあること、一つの価値観だけではないと感ずることが道徳教育。いろいろな価値観がある。

(2)課長報告

教育総務課長

大河原町表彰式において丹羽委員が自治功労表彰を受けた。

舟 山 委 員 修学旅行先はどこになるのか。→日光等

一盃森委員 西住小学校がG I G Aスクールで差がでないのか。

→多少違いがあると思うが、対応できるのではないかな。

生涯学習課長

10 次回教育委員会の開催日程について

鈴木教育長 | 次回は臨時教育委員会が令和3年11月19日（金）午後2時から開催する。

11 閉会宣言 午後4時20分

令和3年11月19日

署名委員

署名委員